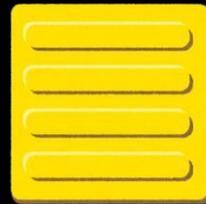
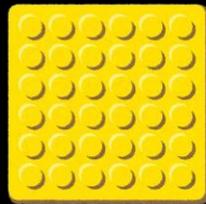


見えない・見えにくい方への

支援の手引き



社会福祉法人 北九州市福祉事業団

アイプラザ北九州

(北九州市中途視覚障害者緊急生活訓練事業)

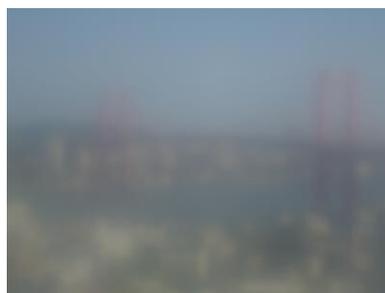
TEL: 093-647-1777

FAX: 093-873-7656

視覚障害者って全く見えないってこと!?

視覚障害者というと、全く何も見えず、光も感じない「全盲」をイメージしがちですが、実際には見えにくい「低視覚（ロービジョン）」と呼ばれる人たちの方が多くいます。この低視覚(ロービジョン)には、「見える範囲が狭い」、「まぶしい」、「ぼんやり見える」など、見え方には個人差があり、そのことによる不便さや不自由さも様々です。

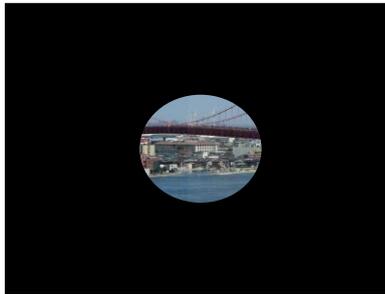
ロービジョンの方の見え方の例



ぼやけて見える



中心が見えない



見える範囲が狭い

見え方に応じた工夫（ロービジョンケア）

見え方		対応方法
視力障害	・ぼやけて見える ・白くかすんで見える	コントラストをつける
		文字を太くする／大きくする
		文字のデザインを変更
視野障害	求心性視野狭窄 (見える範囲が狭く、 中心部分のみ見える)	見たいものと距離をとる 文字を小さくする(その方の大きさ)
	中心暗点 (中心部が見えてない)	視線をずらして見る 文字を大きくする

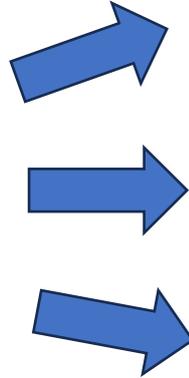
工夫次第で見えやすくなります。

見え方に応じた工夫(ロービジョンケア)

○視力障害

- ・ぼやけて見える
- ・白くかすんで見える

アイプラザ
北九州



アイプラザ
北九州

アイプラザ
北九州

アイプラザ
北九州

- ・**コントラスト**をつける
- ・文字の**デザイン**を変更

※UDフォント(ユニバーサルフォント)で見やすくする研究もすすんでいます

○視野障害

①求心性視野狭窄

(見える範囲が狭く、中心部分のみ見える)

プラ



アイプラザ
北九州

文字を**小さく**する

②中心暗点

(中心部が見えてない)

アイプラザ
北九州



アイプラザ
北九州

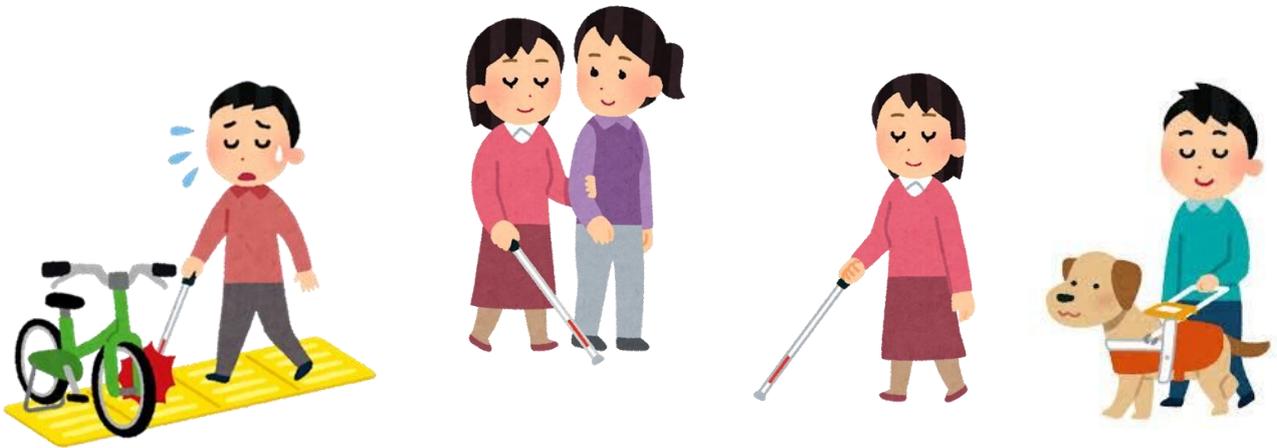
文字を**大きく**する

白い杖は視覚障害者のシンボルです

白杖(はくじょう) = 全盲ではありません

白杖を携帯する目的

- ① **「安全の確保」** 前方や足元の安全を確認する
- ② **「情報の入手」** 路面の状態や変化を知る
- ③ **「視覚障害者のシンボル」** 視覚の障害があることを周囲に知らせる



白杖には色々な種類があり、どのような目的で使用するかによって選びます。例えば、単独歩行用の白杖は、身長や歩速によって長さが変わります。その他にも小さくたためるもの、身体を支えるタイプもあります。

白杖の所持を検討される時には、ご自身の状況にあった適切なものを選ぶ必要があります。また、基本の白杖の操作やご家族等支援者と一緒に歩く方法など技術を身につけると安全で快適な移動につながります。視覚障害生活訓練等指導者(歩行訓練士)にご相談ください。

**白杖(視覚障害者安全つえ)は、補装具費支給対象です。
ロービジョンの方も白杖を使っています。**

街で白杖を持って歩いている人を見かけたら、少しの間見守ってください。そして、困っている様子であれば、「何かお困りでしょうか？」等声をかけてください。

補装具・日常生活用具について

視覚に障害のある方の生活を支援するための道具には、公的に支給されるものに、障害を補う「補装具」と日常生活の便宜を図る「日常生活用具」があります。例えば、身体障害者手帳の等級2級以上など、支給には一定の条件を満たす必要があります。

また、市販のものでも、工夫次第で便利に活用できるものがたくさんあります。

種別		種目	どこで買える？
障害者総合支援法	補装具	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者安全つえ(白杖)・義眼 ・弱視眼鏡・遮光眼鏡 	<p>★市町村の補助を受けられる場合 (※要見積書) 市町村と給付委託契約している福祉用具の事業所</p> <p>★自費購入する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット通販 ・福祉用具販売店に取り寄せてもらう ・視覚障害者向け専門店の店頭(日本点字図書館等)
	日常生活用具	 <ul style="list-style-type: none"> ・点字器・点字タイプライター ・点字ディスプレイ・点字図書 ・視覚障害者用読書器・電磁調理器 ・歩行時間延長信号機用小型送信機 ・視覚障害者用ポータブルレコーダー ・情報、通信支援用具(PCソフト等) ・視覚障害者用時計・視覚障害者用体温計 ・視覚障害者用体重計 ・視覚障害者用活字文書読み上げ装置 	
便利グッズ		<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン・仕分け・太字のマジック ・音声色彩判別装置・凸点シール ・音声ガイド付き家電(TV・炊飯器等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームセンター ・ネット通販 ・100円ショップ

ご予約をいただいて、実際に体験していただくことも可能です。給付の申請の手続きについてもご説明いたします。

配慮のポイント

1 挨拶は、こちらから積極的におこないましょう

できれば相手のお名前を呼んでから、正面から自分の名前を名乗りましょう。「私、誰か分かる?」といった問いかけは避けましょう。声で相手のいる方向がわかります。笑顔(笑声)で聞きとりやすくはっきりとした声で話すことが大切です。声が手掛かりになります。

2 場所を勝手に動かさないようにしましょう

所定の場所に物がないと、見つけるのに苦労します。場所を動かすときは、必ず声をかけて一緒に動かしましょう。

3 状況を説明するときは

- ・「あっち、こっち」より具体的な説明をしましょう。
 - ・向かい合わせで説明するときは、相手の立場から見た左右で伝えるように心がけましょう。
 - ・クロックポジションを利用する方法もあります。
- (説明する時に、時計の針に見立てて説明すると分かりやすい場合があります。)
- ・説明するものに触れてもらいながら説明する方法もあります。
- (一つひとつ順に説明しましょう)



4 身体に触れる時は断ってから

急に触れられると驚きや不安を感じることがあります。事前に声をかけて同意を得たうえで、「手を触ります」など、どこに触れるか伝えてから触れると安心です。

5 離れる場合は一声かけてから

離れることを一言伝えて、離れてください。(何も言わずに離れてしまうと気づかずに話し続けてしまう場合があります。)

6 個別性の理解

受障時期(先天性・中途)、受障からの経過年数、見え方の程度、生活環境や経験などにより、必要な支援や配慮の内容は一人ひとり違います。

希望を聞きながら、その方にあった支援をおこないましょう！

アイプラザ北九州(北九州市中途視覚障害者緊急生活訓練事業)のご紹介

対象

市内に在住する視覚障害者で身体障害者手帳を有している方や難病等(障害者総合支援法に定める疾病)の方を対象に訓練を実施しています。

内容

あるく	手引きによる介助歩行、屋内歩行、白杖(はくじょう)歩行などの訓練を行います。ご家族や支援者との安全な歩き方、1人ひとりにあった白杖の選定、使い方、自宅・自宅周辺や公共交通機関を利用する訓練などを行います。
点字・ICT	点字の基礎、パソコンやスマートフォン、タブレットを使いやすく画面の設定をしたり、音声ソフトをつかって画面を読み上げ、便利なソフトやアプリを利用した操作訓練を行います。
日常に役立つ	紙幣のよりわけや音声携帯電話の使い方など、起床から就寝までに必要な身辺処理・家事技能に関する訓練を行います。便利な福祉用具の紹介も行います。
つどい	ウェルとばたで「視覚障害者のつどい」を開き、情報提供や当事者間の交流を深めています。
専門相談	予約制で歩行訓練士が相談を受け付けます。
支援者研修会	ご家族や支援者の方向けに、具体的な支援方法や便利な福祉用具などについての研修を行います。

お問い合わせ・お申し込み 各区役所高齢者・障害者相談コーナーまで



〈実施施設〉アイプラザ北九州

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた8階
 TEL:093-647-1777 FAX:093-873-7656
 受付時間:月～金(祝日・年末年始を除く) 9:00～16:30

交通案内(アクセス)

- 《バスでお越しの方》
 ○市営バス「戸畑駅」行き
 「戸畑駅」で下車
 バス停より徒歩1分
 ○西鉄バス「戸畑渡場」
 または「戸畑駅」行き
 「戸畑駅」で下車
 バス停より徒歩1分
 《JRでお越しの方》
 JR鹿児島本線「戸畑駅」
 南口から徒歩1分

